

工種 (頁)	改訂年月日	2023年 8月 29日	公表 社内限
改訂 (新)	現行 (元)		備考
<p data-bbox="350 724 1032 919">土木工事共通仕様書 関係基準</p> <p data-bbox="409 1045 943 1102">塗料規格 (HDK規格)</p> <p data-bbox="557 1453 807 1501">2023年 8月</p> <p data-bbox="430 1600 955 1654">阪神高速道路株式会社</p>	<p data-bbox="1448 724 2131 919">土木工事共通仕様書 関係基準</p> <p data-bbox="1507 1045 2041 1102">塗料規格 (HDK規格)</p> <p data-bbox="1656 1444 1905 1501">2023年 7月</p> <p data-bbox="1528 1600 2053 1654">阪神高速道路株式会社</p>		<p data-bbox="2338 1465 2558 1501">改定に伴う変更</p>

<p><b>第2節 無機ジंकリッチプライマー（HDK P-01）</b></p> <p><b>2.1 適用範囲</b> この規格は、無機ジंकリッチプライマーについて規定する。</p> <p>備考1. 無機ジंकリッチプライマーは亜鉛末、アルキルシリケート、顔料、溶剤を主な原料とした1液1粉末又は1液1ペーストのものとする。</p> <p>2. 本規格の内容は、JIS K 5552（ジंकリッチプライマー）の1種に準拠する。ただし、耐候性は削除した。</p> <p><b>第9節 無機ジंकリッチペイント（HDK P-16）</b></p> <p><b>9.1 適用範囲</b> この規格は、無機ジंकリッチペイントについて規定する。</p> <p>備考1. 無機ジंकリッチペイントは、亜鉛末・アルキルシリケート・顔料及び溶剤を主な原料とした1液1粉末又は1液1ペーストのものである。</p> <p>2. 本規格の内容は、JIS K 5553（厚膜形ジंकリッチペイント1種）と同一である。ただし、耐候性は削除した。</p> <p>3. 摩擦接合継手の連結部に用いる無機ジंकリッチペイントは、乾燥膜厚中の亜鉛含有量80%以上、亜鉛末の粒径（50%平均粒径）が10μm程度以上であるのがよい。</p> <p>ただし、乾燥塗膜中の亜鉛含有量は、加熱残分中の金属亜鉛%と同じ意味である。</p>	<p><b>第2節 無機ジंकリッチプライマー（HDK P-01）</b></p> <p><b>2.1 適用範囲</b> この規格は、無機ジंकリッチプライマーについて規定する。</p> <p>備考1. 無機ジंकリッチプライマーは亜鉛末、アルキルシリケート、顔料、溶剤を主な原料とした1液1粉末のものとする。</p> <p>2. 本規格の内容は、JIS K 5552（ジंकリッチプライマー）の1種に準拠する。ただし、耐候性は削除した。</p> <p><b>第9節 無機ジंकリッチペイント（HDK P-16）</b></p> <p><b>9.1 適用範囲</b> この規格は、無機ジंकリッチペイントについて規定する。</p> <p>備考1. 無機ジंकリッチペイントは、亜鉛末・アルキルシリケート・顔料及び溶剤を主な原料とした1液1粉末のものである。</p> <p>2. 本規格の内容は、JIS K 5553（厚膜形ジंकリッチペイント1種）と同一である。ただし、耐候性は削除した。</p> <p>3. 摩擦接合継手の連結部に用いる無機ジंकリッチペイントは、乾燥膜厚中の亜鉛含有量80%以上、亜鉛末の粒径（50%平均粒径）が10μm程度以上であるのがよい。</p> <p>ただし、乾燥塗膜中の亜鉛含有量は、加熱残分中の金属亜鉛%と同じ意味である。</p>	<p>誤謬に伴い修正</p> <p>誤謬に伴う修正</p>
改訂理由		
注意事項		